

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名: リハビリテーションを実施した入院患者の帰結に関する後方視的検討

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

2013年1月1日から2029年12月31日までに、入院中にリハビリテーションを受けた方々を対象とします。リハビリテーションを受けた患者の特性を把握するために、入院中の患者の基本的情報を個人情報等が特定できない既存情報として参考にします。

2. 研究目的・方法・研究期間

本研究では、リハビリテーションを受けていた患者における日常生活活動(Activity of daily living: ADL)を解析し、その経過や結果を関連する諸因子との関係を含めて検証します。この研究の結果により、リハビリテーションがより効果的に施行されることにつながると考えています。研究期間は、承認された年月日～2030年3月31日(予定)です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

基本的情報(年齢、性別、疾患名、入退院日、治療経過、転帰先等)、ADLについての標準的指標(FIM)の得点、リハビリテーション科・部で通常臨床で行っている評価(機能障害、能力低下等の評価)等です。なお、取得された情報は現時点では特定されない将来の研究のため用いられる可能性があります。その場合には再度倫理審査委員会での審査を受けます。

4. 外部への試料・情報の提供

この研究では、外部への資料・情報の提供はありません。

5. 研究組織

本学の研究責任者: 藤田医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座 教授 大高洋平

6. 除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

7. 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

藤田医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座 松浦大輔

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1-98 電話 0562-93-2167